

H28.11.8 下田保育所説明会 概要

日 時 平成 28 年 11 月 8 日 (火) 午後 3 時から午後 4 時
場 所 下田保育所
出席者 保護者：14 人
市教委：峯岸課長、吉田係長、原主事

1 開 会

<係 長>

皆様、こんにちは。ただ今から下田市総合教育会議報告書下田保育所での説明会を開会します。私は下田市教育委員会学校教育課学校教育係長の吉田と申します。どうぞよろしくお願いいたします。それでは、続きまして峯岸学校教育課長より挨拶を申し上げます。

2 学校教育課長挨拶

<課 長>

— 学校教育課長挨拶 —

3 報告書概要説明

<係 長>

ありがとうございました。それでは早速、報告書の概要説明に入らせていただきます。

<事務局>

— 報告書概要説明 —

4 質 疑

<係 長>

それでは質疑に入らせていただきます。いろいろなご意見を伺わせていただきたいと思いますので、ぜひともご発言いただきますようよろしくお願いいたします。ご意見のある方は、挙手をお願いいたします。

<保護者(女性)>

再編する時期についてはいつで、対象となるのは今の何年生からですか。

<課 長>

再編する時期は平成 33 年度以降ということで現在、進んでおります。

<事務局>

今の学年で言いますと、小学校 2 年生が中学校に上がるのが平成 33 年度ですので、小学校 2 年生から 4 年生が該当します。

<保護者(女性)>

最終的な決定はいつ頃ですか。

<課 長>

先ほども説明をさせていただきましたが、今年度末までにご意見を伺いながら、それらを取りまとめ、来年度早々に附属機関である再編整備審議会を開催し、答申を頂いた後、教育委員会、総合

教育会議にて協議調整させていただいた後、政策会議にて最終的な決定をさせていただきたいと考えております。時期としましては、来年の前半頃を想定しております。

<保護者(女性)>

仮に下田中となった場合、かつて大勢の生徒がいたので既存の校舎で対応できると判断しているのか、もしくは新築や改築を想定しているのか。

<課 長>

下田中が多かった時は 680 人の生徒、クラス数としては 17 クラスが、現在の校舎を使用していました。だからといって、既存の校舎をそのまま使用することは教育委員会としては考えておらず、新築や何かしらの改築というものは当然必要だと考えております。その理由としましては、当時と今とでは教育の指導内容が異なっており、例えば、教室にしても特別支援や美術室、また最近ではパソコン室なども整備する必要があるため、現在の教室数では足りない判断しております。

<保護者(女性)>

新築や改築となった場合を踏まえて平成 33 年度以降という期間を設けているのですか。また、その期間はプレハブ等で生徒は過ごすということになりますか。

<課 長>

新築や改築という部分も確かにありますが、それだけではなく、地域や保護者の方との協議などの含めた期間も含めております。また、県教委からは統合する際の期間として、2 校を 1 校にするには 2 年から 3 年、3 校を 1 校には 4 年、4 校を 1 校には 4 から 5 年という期間を設け、調整を行うという目安もあります。

<保護者(女性)>

空いた 3 校の校舎の跡地利用はどのように考えておりますか。

<課 長>

子どもの学習環境を良くすることを目的に再編を考えている際に、跡地利用のことを検討することは、もう少し先のある程度、再編内容が固まった後に検討すべきものだと考えております。例えば、学校跡地に庁舎を建てれば良いなどというご意見もいただきますが、まずは子どもたちの学習環境を良くすることを先に検討すべきものだと教育委員会は考えております。よく学校がなくなることからコミュニティが低下するということも言われておりますが、そういったことにつきましては、当然今後、学校再編内容が固まった後に、下田市として地域の方々と検討していくべきものだと認識しております。例えば、田牛などでは青少年海の家というかつて登自小学校だった施設が残っておりますが、そこでは田牛地区の教育旅行の受け入れのための集会場として広場が活用されていたり、加増野ではポーレポーレという施設がありますが、これは加増野小学校跡地に体験施設を建設し、地域で活用をしております。

<保護者(女性)>

中学校については、避難場所などに設定されておりますが、そういった部分の対応はどうなるのですか。

<係 長>

本日は教育委員会という立場で説明会を開かせていただいております、私たちは子どもたちの教育環境の充実を第一目的として、様々な検討をさせていただいております。跡地利用については、市の全庁的な対応となってきます。当然、皆様からのご要望にお応えしながら、跡地利用というものはこれから考えていくものだと認識しておりますが、もう少し学校の姿がはっきりとしてきた段階で、

当然地域のことを考えていくべきものだと考えておりますので、どうぞご協力いただきますようお願いいたします。

5 閉 会

<係 長>

それでは、これを持ちまして、下田保育所の説明会を終了させていただきます。皆様におかれましては、お忙しい中、長時間にわたり、お疲れ様でした。